

## スマホ・インターネット利用のトラブル発生事例

スマホやインターネットは、正しく使えば学びや世界を広げる大切な道具です。  
“禁止”よりも“対話”を重ね、家庭でルールを共有することがトラブル防止の第一歩です。

スマホやインターネットをめぐるトラブルは多岐にわたります。その中でも、子どもたちが巻き込まれやすい代表的な事例をまとめました。

### ① 危険！高額請求につながる 「課金」に注意！

子どもがゲームアプリでキャラクターやアイテムを購入し、数十万円の課金をしてしまい、後日高額請求が発生するケースがあります。

#### 💡 対策

#### ファミリー設定や 承認制を活用！

年齢制限の設定をし、月ごとに利用内容を一緒に確認しましょう。無料アプリにも有料要素があることを伝え、決済情報を登録しないように。



### ② 「相手はどう感じるか」を考え 言葉に責任を！

SNSグループ内で友達を仲間外れにする、悪口を投稿するなどの“デジタルいじめ”が発生。投稿が拡散し、学校や家庭にも影響が出た。

#### 💡 対策

#### 投稿前に家族で確認する ルールを作る！

画面の向こうにも気持ちがあることを伝え、投稿前に「相手はどう感じるか」を考える習慣を。



### ③ 知らない人に個人情報が流出！ デジタルタトゥーは一生消えない！

SNSに投稿した写真から、制服や通学路が特定され、自宅を知られてしまった。また、知らない人に「フォローして」と言われ、個人の特定につながる情報を教えてしまった。

#### 💡 対策

#### 位置情報や カメラ権限を確認

アカウントは非公開設定にし、SNSやゲームで出会った人は“知らない人”として対応を。

個人の特定につながる安易な書き込みや不適切な投稿はやめましょう。



### ④ 不審な誘いはすべて怪しい！ 犯罪・違法行為かも！

SNSでの「高額バイト」「副業」などの誘いから詐欺や闇バイトの犯罪行為に加担してしまった、事件に巻き込まれた等の事例があります。

#### 💡 対策

#### 不審な誘いは必ず保護者や 先生に相談。

#### 夜間の利用は制限を

ネット上の誘いはすべて身の危険や犯罪の可能性があることを共有しましょう。

インターネットの世界は常に変化しています。新しい詐欺やアプリの登場にも注意し、最新の情報を親子で確認しましょう。

